**環境アセスメント学会2020年大会　口頭発表　予稿集原稿　執筆要領**

Guidelines of Poster Summary for 2020 Annual Conference of Japan Society for Impact Assessment

環境太郎＊，環境花子＊＊

Taro KANKYO，Hanako KANKYO

**Abstract**

This Guideline is important when you write the paper for 2020 Annual Conference of Japan Society for Impact Assessment. So, you must check this Guideline carefully.

｢キーワード：環境，アセスメント，学会（3～5個程度）｣

**｢keywords：Environment, Assessment, Society（3～5words）｣**

１．原稿の書き方

１．１　体裁

ａ）原稿分量

原稿はA4縦長とし、上下左右の余白を各25mmとし、1頁当たりの文字数は23字×45行×2段＝2070字とする。口頭発表の場合は2～6頁以内、ポスター発表の場合は１頁**（**図表等を含む**）**とする。

ｂ）タイトル，氏名

1頁目の上部5行程度に和文タイトル(12ptゴシック体)、英文タイトル（10pt TimesNewRoman体）、和文執筆者氏名（10pt 明朝体）、英文執筆者氏名（10pt TimesNewRoman体）を記入する。なお、執筆者の所属は、｢\*｣を使用して同頁下2行程度に詳細を記入する。

ｃ）Abstract，要旨

論文の概要を、和文の本論では英文100words程度（10pt TimesNewRoman体）、英文の本論では和文400字程度(12ptゴシック体)で説明する。

ｄ）キーワード

概要の後に、論文内容を的確に表現するキーワードを3～5個程度記入する（10pt TimesNewRoman体で太字）。

ｅ）言語

　原稿は和文又は英文で作成する。

ｆ） 章，節，項

　章、節、項の見出しは、次のように統一する。

　　章：**１**、**２**、**３**、…

　　節：**１．１**、**１．２**、**１．３**、…

|  |
| --- |
| ＊環境大学　アセスメント学部　（大学名　学部名）  ＊＊環境株式会社　アセスメント課　（社名　部名） |

　項：**ａ）**、**ｂ）**、**ｃ）**、…

これ以外の小項目の使用は避ける。また、各章の前後1行と各節の直前1行はあける。

１．２　フォント

　フォントは、次のように統一する。

　サイズ：10ポイント

　和文：MS明朝体

　英文・英数字・記号：Times New Roman体

表題、見出し、図表等：MSゴシック体

ｃ）句読点

　句読点は、「、」と「。」を用いる。

２．補注，参考・引用文献

２．１　補注

補注を必要とする場合は｢（１），（２），（３），…（ｎ）｣の記号で本文該当箇所右肩に示し、参考・引用文献の前に一括掲載する。

２．２　引用文献

引用文献は本文中で引用したものにとどめ、アルファベット順に次の例を参考にして一括掲載する。

(1)雑誌中の論文：著者名（発行年）“論文名．”掲載雑誌名　掲載巻（号），掲載頁最初-最後．

(2)単行本：著者名（発行年）書名．出版社名，出版社所在地，総頁数．

原稿はPDFファイルで大会実行委員会事務局まで送付してください。ファイル容量は5MB以下でお願いいたします。なお、原稿送付後、一両日中に受領した旨のメールが届かない場合には、実行委員会事務局までご連絡ください。

　　事務局E-mail：jsia2020obirin@gmail.com